

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日：2020年6月24日

所属学部／研究科・学科／専攻	商学部商学科グローバルビジネスコース
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文：ネブラスカ大学オマハ校 現地言語：University of Nebraska at Omaha
留学期間	2019年8月～2020年5月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	1年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2020年4月17日
明治大学卒業予定年	2022年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期：8月下旬から12月中旬 2学期：1月中旬から5月上旬 3学期： 4学期： (記入例/1学期：4月上旬～7月下旬, 2学期：9月中旬～2月上旬)
学生数	12,600
創立年	1908年

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
授業料	0	0円	協定留学のため
宿舍費	5,900	635,000円	
食費	5,000	590,000円	
図書費	600	65,000円	
学用品費	0	0円	
携帯・インターネット費	670	72,000円	
現地交通費	400	43,000円	空港からの移動費や買い物に行くときのUberなど ( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	0	0円	
被服費	400	43,000円	
医療費	0	0円	
保険費	2,800	300,000円	形態：明治大学指定のものとUNOの合算
渡航旅費	2,000	230,000円	
ビザ申請費	160	17,000円	
雑費	800	86,000円	
その他	500	53,000円	
その他		円	
<b>合計</b>	19,130	2,057,000円	

渡航関連	
<b>渡航経路</b>	
往路 出発地:中部国際空港 目的地:エプリー飛行場 経由地:羽田空港、シカゴ・オヘア国際空港 復路 出発地:エプリー飛行場 目的地:成田空港 経由地:ダラス・フォートワース空港	
<b>渡航費用</b>	
①往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:	
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:ユナイテッド航空 料金:訳 110,000 円 復路 航空会社:アメリカン航空 料金:訳 120,000 円 ∴合計:230,000 円	
<b>航空券購入方法</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:JTB) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:American Airline) <input type="checkbox"/> その他( )	
滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:University Village) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 )	
3)共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
4)住居を探した方法:	
ネブラスカ大学の HP に載っていました。	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
University village は、一番安い寮なのにとっても快適です。部屋は一人で使えるので、ルームメイトもそこまで気になりません。Wi-Fi もありますし、ランドリーも近いです。とてもおすすめです。	
現地情報	
1)留学期間中、病気やケガをされましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: )	
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: )	
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?	
大学周辺はとても治安がいいですが、ノースオマハはあまりよくないといろんな方から聞きました。	
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。) 基本的に寮でも図書館でも教室でも繋がる。しかし、念のため携帯とパソコンのテザリングの設定をしておくとお心かもしれない。	
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
しなかった。多めに現金を持って行った。現地で口座は開設していない。	
6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。	
日本食、お茶や化粧品は日本から持っていき安心して使える。食料品は近くにアジアンマーケットがあるが、豊富ではないので必需品は持っていきものをお勧めする。	
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)	

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
27単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) ・履修の制限はありましたか? 特になし		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Introduction to business		ビジネス入門
科目設置学部・研究科	Business Administration	
履修期間	Fall	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義、プレゼンテーション(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に75分が2回	
担当教授	Scott Strain	
授業内容	講義がほとんど。プレゼンが一回あった。	
試験・課題など	オンラインクイズ×3回、プレゼン×1回	
感想を自由記入	先生の話をずっと聞く感じだった。おじいちゃん先生なのでだいぶ聞き取りづらい。本当に入門という感じなので、ある程度ビジネスを学んだ人は取る必要はないかも。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Introduction to religion		宗教学
科目設置学部・研究科	Art and Science	
履修期間	Fall	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義、ディスカッション(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に75分が2回	
担当教授	Julien R. Fielding	
授業内容	講義を聞く感じ。たまに先生と生徒のディスカッションがある。	
試験・課題など	オンラインクイズが6回ほど。期末テストなし。	
感想を自由記入	宗教入門で、有名な宗教を一通り学ぶという感じ。日本が大好きな先生なので、アニメの話や神道について多く語ってくれるので興味深かった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction to Native American		ネイティブアメリカン入門	
科目設置学部・研究科	Art and Science		
履修期間	Fall		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義、ビデオ(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	Carolyn K. Fiscus		
授業内容	先生の話とビデオが半分半分ぐらい。ネイティブアメリカンのたどってきた歴史について学べる。		
試験・課題など	ペーパーが一回のみ。		
感想を自由記入	日本では学べない授業なのでとても面白かった。アメリカならではの感じがするのでお勧め。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Global Challenges		国際関係学	
科目設置学部・研究科	International Studies		
履修期間	Fall		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に150分が1回		
担当教授	Leigh Anne Opizs		
授業内容	先生の講義とゲストスピーカーが来て話す。		
試験・課題など	日々の課題と期末テスト(オンライン)		
感想を自由記入	なかなか課題と150分授業がきつかったけど、その分学べることはとても多かった。非常にお勧めしたい授業。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Ancient African Civilization		エジプト考古学	
科目設置学部・研究科	Art and Science		
履修期間	Spring		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義、プレゼンテーション(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	Debora Heard		
授業内容	講義がほとんど。オンラインに切り替わってからパワーポを使ってプレゼンテーションがあった。		
試験・課題など	中間テストが一回あった。		
感想を自由記入	人数が少なかったのでアットホームな雰囲気勉強できた。これも明治にはない授業なので面白かった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Social problems		社会学	
科目設置学部・研究科	Art and Science		
履修期間	Spring		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義、オンライン上でのディスカッション(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	John Powers		
授業内容	社会問題についてざっくりと学んでいく。アメリカの政治についても少し触れた。		
試験・課題など	クイズが四回とディスカッションが両方オンライン上であった。		
感想を自由記入	留学生が少なく、ほぼ現地の人たちが構成されていた。多くの人が教室内でのディスカッションに積極的で楽しかった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction to International relations		国際関係学入門	
科目設置学部・研究科	Political science		
履修期間	Spring		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義、ペーパー(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	Kritstin Broyhill		
授業内容	講義がほとんど。課題としてペーパーが出される。		
試験・課題など	ペーパーが計6回ほど。		
感想を自由記入	国際政治学について基礎知識がないとなかなか難しいと思う。ペーパーも結構負担になるので、取るならそれなりの覚悟が必要かも。でも学べることも多い。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Professional Selling		販売学	
科目設置学部・研究科	Business Administration		
履修期間	Spring		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義、実践(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	Anne Herman		
授業内容	基本的に実践的な授業。座学3、実践7という感じ。すごくアクティブじゃないといけない。会社への自分のアピールの仕方やモノの売り方について学ぶ。		
試験・課題など	実践的なチャレンジ(発表の場)が4回あった。		
感想を自由記入	UNO で受けた授業で一番座学とは程遠い授業だった。ついていくのが大変だったが、一番記憶に残っている授業。非常におすすめである。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
International Trade	国際貿易学
科目設置学部・研究科	Business Administration
履修期間	Spring
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が1回
担当教授	Catherine Co
授業内容	この授業は半分が大学院生だった。少人数なのでディスカッションもハイレベルでハードでした。学べるものは多いが、テストも中間と期末と一番負担が大きかった。ハイリスクハイリターンの授業。
試験・課題など	中間期末が一回ずつ。
感想を自由記入	自分的には、明治に戻って貿易(グローバルビジネスコース)を学びたいと思うきっかけの一つになった授業。150分授業というもあり、なかなかしんどかったが取れて良かった。

### 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職     進学     未定     その他:

2) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)  
※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。  
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)  
※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート
---------------

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

2018年 1月～3月	
4月～7月	入学、短期留学への準備
8月～9月	カナダへ短期留学、IELTS の受験
10月～12月	交換留学に応募、派遣決定
2019年 1月～3月	留学準備
4月～7月	秋学期の授業決め、ビザの発行など細かい留学準備へ
8月～9月	留学開始
10月～12月	秋学期
2020年 1月～3月	春学期
4月～7月	コロナによりオンライン授業開始、帰国
8月～9月	
10月～12月	

**留学体験記**

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

留学において一番大切なのは行動力だと思います。英語力は一番大切かと言われるとそうではないと思います。どれだけ”やりたい”という気持ちがあって、それに伴う行動力があるか。それにつきます。私は秋学期簡単な授業を取って、もっと挑戦したいと思って春学期難しい授業を取りました。レベルを上げた分、もちろん難しかったがその分学べたことはたくさんあった。私の年はコロナウイルスが猛威を振るい、3月中盤からオンライン授業が決定し満足した環境で学べなくなってしまいました。非常に悔しくて悲しかったが、オンラインとライブの授業を二つ体験できたと思えばましになりました。また、親や支えてくれる人への感謝も忘れてはいけないと思います。上で出費についてまとめて書いたが、こう見ると相当の金額がかかっていることに気付かされました。9か月というのは本当にあっという間です。私自身、漠然とした留学へのあこがれと不安をもってネブラスカ大学オマハ校へ行きました。最初はみんな分からないことだらけです。徐々に慣れればいいんです。大学生のうちでも、この9(8)か月は非常に思い出深く、記憶に残るものになりました。でも、どれだけ楽しめるか、学べるかは自分自身の努力次第です。UNO は治安もよく、いい雰囲気です。スーパーなども近くとても住みやすいです。差別されたことも一度もなく、本当にいい環境で学ぶことができました。留学に行こうか迷っている人がいたら、とりえず勇気を出して飛び込んでみるのは如何でしょうか。皆さんの留学生活が充実することを願っています。頑張ってください！